

大学を魅せるということ ―大学における広報

2012年3月13日（火） 18:00-20:00

法人化後の大学には、どのような活動がどのようになされているのかを国民に広く周知することが求められています。また、優秀な学生や研究者を国内・国外問わずリクルートすることが非常に重要です。つまり、情報をわかりやすい形で魅力的にアウトプットするということが求められているのです。

大阪大学には、大学本部から外部に出ていく印刷物やウェブなどの広報物を統一的にデザインし、ユニバーシティアイデンティティの確立とともにブランディングを考えるウェブデザインユニットという部署があります。大学という組織の中で、本ユニットがどのように活動しているのか、そして大学の広報的観点から、大学のブランディングと魅せることの難しさ、今後の展開などについてお話しできればと考えています。

大阪大学が大阪大学をどのように考え進もうとしているのか、一緒に考えていければおもしろい会にできるのではないかと考えています。（ゲストより）

ゲスト 伊藤 雄一 氏

大阪大学 ウェブデザインユニット 准教授

大阪大学の広報組織「ウェブデザインユニット」でWEBをはじめとした広報媒体のデザインやディレクションに携わる。また、大阪大学情報科学研究科情報システム工学専攻・准教授も兼任する。専門はヒューマンインタフェース。

会場 大阪大学豊中キャンパス内
スチューデント commons 1階
開放型セミナー室

定員 30名程度

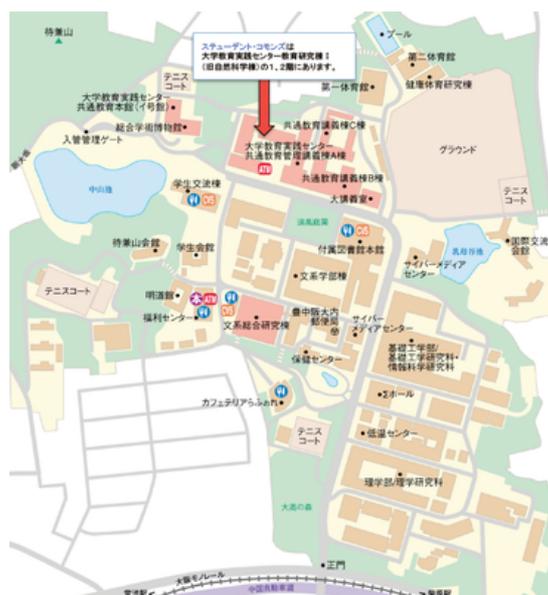
*当日参加も可能です！

*お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送りします。

持ち物 （おなががすく時間なので）
夕ご飯をご持参ください。

主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志

加納 圭・水町 衣里（京都大学）、岩崎 琢哉・佐野 泰子（大阪大学）



お申し込みはコチラから → <http://bit.ly/Ap7WwG>